

所管課	都市建設部交通政策課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策								
	第4章 安全安心都市			08 交通体系			02 交通環境を向上させる								
事業：移動等円滑化推進事業										整理番号	0297				
目的	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー新法)に基づき、高齢者・障がい者等の公共交通機関を利用した移動上及び施設の利用上の利便性、安全性の向上を図る。														
目標	全市域において、高齢者や障がい者等をはじめ誰もが自由に移動できるバリアフリー環境の整備。														
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		1,450		コスト情報・評価	総コスト(千円)		2,323		総合評価	B	妥当性	A		
	財源内訳	一般財源		1,450		内訳	事業費		1,450			効率性	A		
		国府支出金		0			人件費		873			有効性	B		
		地方債		0			公債費		0		計画のとおり実施した。				
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		21						
							世帯あたり(円)		49						
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	ノンステップバスの導入により、高齢者、障がい者等の移動等の利便性、安全性の向上を図った。									
今後の方向性	庁内、関係事業者との調整を行い、高齢者・障がい者等の公共交通機関を利用した移動上及び施設の利用上の利便性、安全性の向上を図っていく。														

事業優先順位	1 細事業：ノンステップバス導入費補助事業										整理番号	03
目的	ノンステップバス※の普及促進を図り、高齢者や障がい者等がバスを容易に利用できるようにする。											
目標	2台のノンステップバス※導入への補助金交付により、河内長野市内における南海バス株式会社のノンステップバス※導入率を23%にする。											
事業実施主体	委託	事業開始年度	平成15年度	根拠法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化に関する法律 第8条							
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		平成24年度	比較			
	財源内訳	一般財源		1,450			内訳	事業費		2,323		
		国府支出金		1,450				人件費		1,450		
		地方債		0				公債費		873		
		その他特定財源		0				一人あたり(円)		0		
				0				世帯あたり(円)		21		
		0		職員数(人)		49						
		0		再任用職員数(人)		0.11						
		0				0.00						
今後の方向性	南海バスとの協議、調整を行いながら、ノンステップバス導入を推進していく。											
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	対象者：市内高齢者、障がい者等 概数：高齢者数(65歳以上)：28,048人(平成22年度)※平成23年版統計書より 障がい者数：5,365人(平成22年度)※平成22年度施策の成果より							
	A	A	B									

## 事業：移動等円滑化推進事業

高齢者や障がい者等をはじめ誰もが自由に移動できるバリアフリー環境の整備を推進した。

## 細事業：ノンステップバス導入費補助事業

ノンステップバス※の普及促進を図り、高齢者や障がい者等がバスを容易に利用できるようにするため、南海バス㈱のノンステップバス導入に対し、ノンステップバス導入費補助金の交付を行った。

### 1. 結果

2台のノンステップバスを導入した。

### 2. 補助金

導入費補助金として、1,450,000円を交付した。

#### ※ ノンステップバス

…床面を超低床構造として乗降ステップをなくしたバスで、移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準を定める省令（平成18年国土交通省令第111号）に定める基準を満たしているもの

